

宿泊型新保健指導(スマート・ライフ・ステイ)プログラム

全体パッケージ(イメージ)

地元医師会や自治体との連携

保健指導プログラム



医師 保健師 管理栄養士 健康運動指導士
理学療法士 作業療法士 etc

スポーツ、観光などのオプション



健康観光産業

健康増進施設・保養所・ホテル・旅館

(企業や健保組合の保養所、都心部・保養地のホテル・旅館を活性化)

スケジュール(案)

平成26年度
プログラム(案)の検討
(厚労科研による研究)

平成27年度
研究成果を踏まえた
試行事業

平成28年度以降
普及促進に向けた取組
(予定)

糖尿病の例

対象者:2050万人
医療費:1.2兆円

①糖尿病の可能性が否定できない
1,100万人

(HbA1c >6.0%)

②糖尿病が強く疑われる
680万人

(HbA1c >6.5%)

患者数
270万人

特定健康診査

など

(一部)
教育入院

〈メリット〉

- ①快適な環境でやる気向上
- ②集中的な保健指導で効果向上
- ③将来的な重症化を予防

〈目的〉

健康増進、健康・観光産業の発展、
医療費適正化を同時に実現